

## <ちょこっとコラム⑱>

(聖書時代の生活と文化 その①)

### 「子ども」 Children

イエス様は、「子どものように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない」(ルカ 18:17)と言われました。今わたしたちが「子どものように」と聞くと、「無垢、無邪気、純真」といった比較的良いイメージを持ちますが、聖書の時代、子どもとは知恵も能力もない役立たずな存在として、人権が認められておらず、社会的弱者の立場にありました。イエス様は、これら子どもたちをご自分のもとに来させるようにと呼びかけられました。子どものように、自分の力を持たず、神に完全により頼む以外に生きることができない弱さ、罪深さを自覚している者こそが、神の国にふさわしいと告げられたのです。